

調査項目（案）について

- 学生への負担や回収率の減少等を勘案して、項目数は最大でも10問程度、可能な限り厳選すべきではないか。

★：国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」と同一の質問項目

※：想定される検討事項など

I. あなたご自身のことについて

【1】属性について、以下に該当している場合は選択してください。

1. 編入生 2. 外国人留学生 3. 科目等履修生

【12】大学名を選択(記入)してください。

※例えば大学ごとに回答WEBページのURLを変えるなどにより、大学名は選択(記入)しなくても良いようにした方が良いか。コストも含めて要検討。

【23】学部名を選択(記入)してください。

※選択方式にした場合、事前に対象大学の学部を把握する必要がある。最新の学部ではなく、対象学年の在籍学部を把握する必要があるため、各大学に調査への参加の可否を事前調査する時点で聴取。(昼間部・夜間部、通信教育課程も選択肢として用意)

★【4】学科(専攻)の系統を選択してください。

1. 文・外国語・国際・文化系 2. 法・政・経・商・社系 3. 理・工系 4. 農系 5. 薬系
6. 医・歯系 7. 看護・保健系 8. 教育・教員養成系 9. 福祉系 10. 家政・生活系
11. 芸術系 12. スポーツ系 13. その他

※系統の分類が分からない時のために、回答WEBページに解説を入れた方が良い。

【5】昼間部/夜間部の在籍状況(通信教育課程、科目等履修生は除く)

- 1. 昼間部 2. 夜間部

※その他想定される質問項目(国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」より)

- ・性別 ・年齢
- ・現在住んでいるところ(自宅/学生寮等) ・学校の所在地 ・片道の通学時間
- ・現在の住所(都道府県レベル) ・入学前の住所(都道府県レベル)

・学科(専攻)の系統

※学科(専攻)レベルでの集計が必要となるか。(文理融合等により当てはまらない系統の増加、学生の誤入力も考慮する必要)

※学籍番号は入力しなくて良いか。

Ⅱ. 大学での授業・学修等について

★【36】授業期間中の典型的な最近1週間(7日間)の生活時間について、当てはまる時間数を選択してください。

項目	授業期間中の典型的な最近1週間(7日間)の生活時間 (単位:時間)								
	0時間	1-25	3-5	6-10	11-15	16-20	21-25	26-30	31時間以上
1. 大学の授業(実験・実習含む)への出席	1	2	3	43	54	65	76	87	98
2. 大学の授業の予習・復習など大学の授業に関する学習	1	2	3	43	54	65	76	87	98
3. 卒業論文・卒業研究	1	2	3	43	54	65	76	87	98
4. 大学の授業以外の学習	1	2	3	43	54	65	76	87	98
5. 部活動/サークル活動	1	2	3	43	54	65	76	87	98
6. アルバイト/定職	1	2	3	43	54	65	76	87	98
7. 就職活動	1	2	3	43	54	65	76	87	98
8. 娯楽・交友	4	2		3	4	5	6	7	8

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォント: 7 pt, フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

※項目について、学習時間(1. ~ 4.)に絞ってはどうか。

※より詳細な傾向を見るため、時間数を「1-2時間」と「3-5時間」に分けてはどうか。

※選択した時間の合計が168時間以上(24時間×7日間)となる場合は、矛盾として次の質問項目に進めないように設定した方がよい。

★【47】これまで受けた授業の形態について、全体が10割になるようお答えください。
(足して10割になるように、おおよその割合をお答えください。)

講義 (出席者数が 100人以上)	講義 (出席者数が 50人以上100人未満)	講義 (出席者数が 50人未満)	演習・ゼミ	実験・実習
割	割	割	割	割

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

※学生数が様々な中で「講義」については3分割が適当か。また、分割する人数の基準として「50人未満、50人以上100人未満、100人以上」は適当か。

※整数からの選択として上で、合計が10割以上となる場合は、矛盾として次の質問項目に進めないように設定した方がよい。

★【58】これまでに受けた授業では、次の項目はについて、

A. どれくらいありましたか。

→それぞれの項目について、「①ほとんどなかった、②あまりなかった、③ある程度あった、④よくあった」から当てはまるものを選択してください。B. その頻度は適当だと思いますか、それぞれの項目について、「①減らして欲しい、②現状でよい、③増やしてほしい」から当てはまるものを選択してください。

書式変更: インデント: 左 3 字, 最初の行: 0 字

項目	A. 回答	B. 回答
1. 授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれ <u>たる</u>		
2. 理解がしやすいように教え方が工夫されてい <u>たる</u>		
3. TA(ティーチングアシスタント)などによる補助的な指導があ <u>った</u> る		
4. 小テストやレポートなどの中間課題が出され <u>たる</u>		
5. 適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却され <u>たる</u>		
6. グループワークやディスカッションなど、学生が主 <u>体</u> となつて学 <u>ぶ</u> 参加する機会があ <u>った</u> る		
7. 教員に質問したり、個別の指導を受ける機会があ <u>った</u>		
8. 主に英語で行われる授業(語学は除く)		

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

※「B. 頻度は適当か」どうかについては、満足度も置き換えることができるため、
【8】と統合し、ここでは「A. どれくらいの頻度があったか」のみとしてはどう
か。

【9】大学の教育内容等にどの程度満足していますか。

それぞれの項目について、「①まったく満足していない、②あまり満足していない、③満足、④とても満足」から選択してください。【大学IRコンソーシアムと同一の質問項目】

項目	回 答
1. 共通教育あるいは教養教育の授業	
2. 初年次生を対象とした教育プログラム内容(フレッシュマンセミナー、基礎ゼミなど)	
3. 専門教育あるいは所属学科の授業	
4. 2年次または3年次生を対象としたゼミ(演習)などの教育内容	
5. 授業の全体的な質	
6. 日常生活と授業内容との関連	
7. 将来の仕事と授業内容の結びつき	
8. 教員と話をする機会	
9. 個別の学習指導や援助(履修相談など)	
10. 他の学生と話をする機会	
11. 大学のなかでの学生同士の一体感	

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

12. 多様な考え方を認め合う雰囲気	
13. 大学での経験全般について	
14. 1つの授業を履修する学生数	

※項目について、「学習施設・設備」や「キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談)」を追加してはどうか。

★【6】大学に入ってから次のような経験(又は活用)はありましたか。また、それは有用でしたか。

それぞれの項目について、「①経験(又は活用)していない／経験(又は活用)したところ、

②有用ではなかった、③有用だった、④非常に有用だった」から選択してください。

項目	回答
1. 大学での勉強の方法(スタディ・スキル)を学ぶ科目	
2. 研究室やゼミでの少人数教育	
3. キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング(就職や進学相談)	
4. インターンシップ(5日以上のもの)	
5. 海外留学(4か月以上のもの)	
6. 図書館やアクティブラーニングスペースを活用した学習	

※インターンシップや海外留学について期間の定義についてどう考えるか。

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: インデント: ぶら下げインデント: 1.77 字, 左 -0.01 字, 最初の行: -1.77 字

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォント: (英) MS Pゴシック, (日) MS Pゴシック, フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更

書式変更

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

書式変更

★【740】大学教育を通じて、次の知識や能力が項目の点で大学の授業は、身に付いたと思えますか。

それぞれの項目について、「①全く身に付いていない、②あまり身に付いていない、③少し身に付いた、④とても身に付いた」から選択してください。

A. どのくらい役に立っていると思えますか。

B. また、自分の実力はどの程度あると思えますか。

それぞれの項目のA、Bについて、当てはまるものを選択してください。

項目	回答
1. 専門分野に関する知識・理解	
2. 将来の仕事に関連する知識・技能	
3. 異なる文化に関する知識・理解	
4. 文献・資料・データを収集する力	
5. 論理的に文章を書く力	
6. 人に分かりやすく話す力	
7. 外国語の力	
8. ものごとを分析的・批判的に考える力	
9. 問題を見つけみつけ、解決方法を考える力	
10. 多様な人々と協働する力	
11. 幅広い知識、ものの見方みかた	

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: フォントの色: 自動

書式変更: インデント: 最初の行: 0 字

書式変更: フォントの色: 自動

※授業経験が役に立っているか否か、自分の実力は十分か否かを問うよりも、身に付けた能力として、入学時からの変化に関する自己評価を問うこととしてはどうか。

※項目について、「一般教養に関する知識・理解」や「コミュニケーション能力」を追加してはどうか。

【844】大学での学びについて、ご意見などがあれば自由に記載してください。(自由記述)

【試行調査時のみを想定】

※その他想定される質問項目(国立教育政策研究所「大学生等の学習状況に関する調査」より)

- ・履修登録科目数及び取得済単位数
- ・授業に対してどのように取り組んでいるか
(項目: ①先生への質問や勉強の仕方の相談、②良い成績の取得、③グループワークやディスカッションへの参加、④必要な予習や復習)
- ・経験の有無及び有用だったか否か
(項目: ①体系的なガイダンス、②スタディスキルを学ぶ科目、③キャリアをテーマとした科目、④短期の海外留学)
- ・成績(取得単位の評価の割合)
- ・GPA(制度の有無、実数)
- ・卒業後に最も希望する進路(入学時・現在)